



# 2017年3月期 第3四半期

決算説明資料

トレンドーズ株式会社 東証マザーズ：6069

- 決算概要

- 事業の状況と今後の戦略

# 決算概要

# 2017年3月期 第3四半期 業績概要

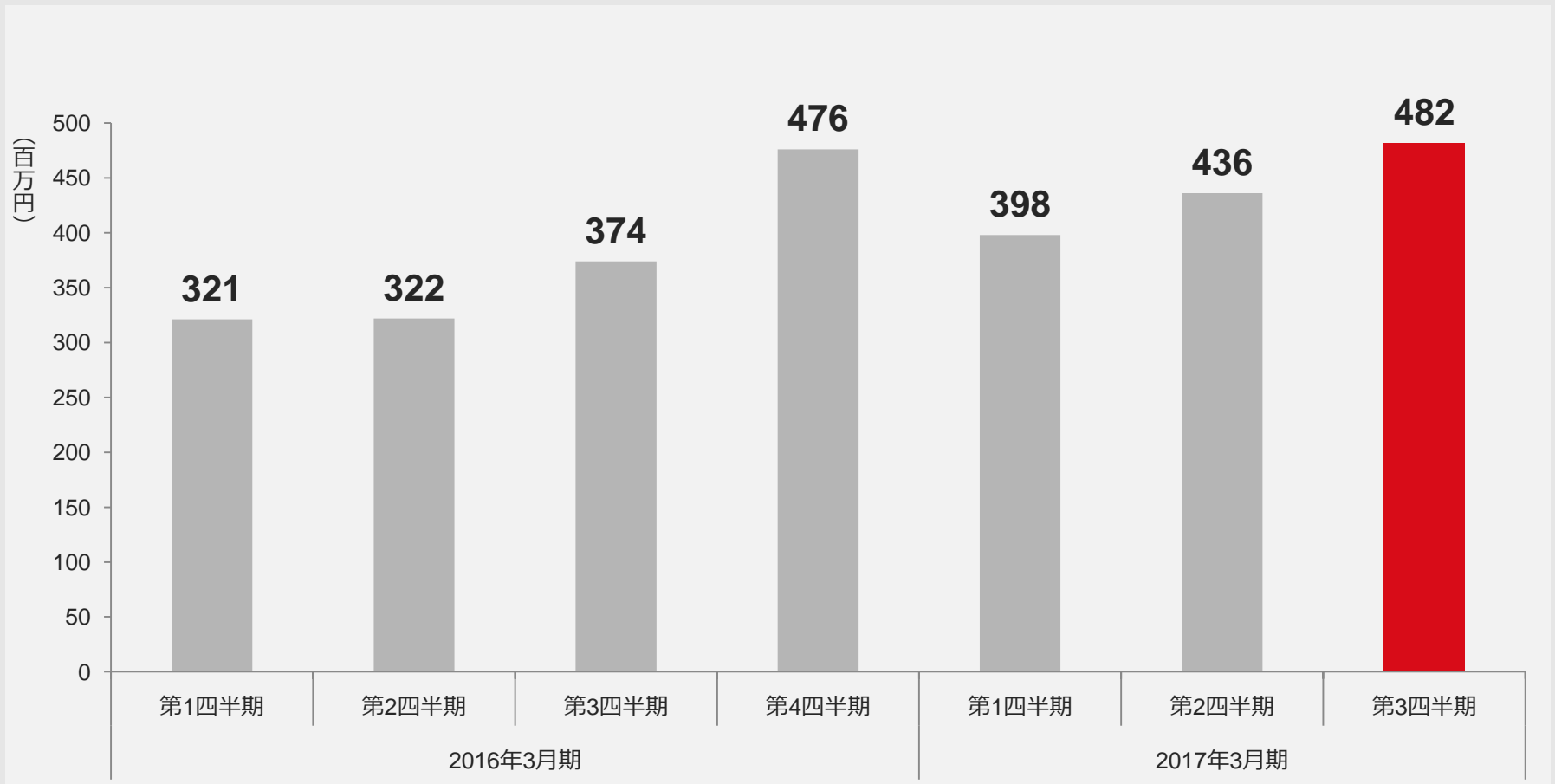
- 売上高は**前年同期比29%増の1,317百万円**、営業利益は**前年同期比143百万円増の112百万円**と、大幅な増収増益となりました。

(単位：百万円)	2017年3月期 第3四半期 実績	2016年3月期 第3四半期 実績	前年同期比 (※)
売上高	1,317	1,018	29%
売上総利益	584	542	8%
販売管理費	472	572	▲17%
営業利益	112	-30	(+143)
経常利益	112	-42	(+154)
当期純利益	71	-32	(+103)

※営業利益・経常利益・当期純利益について、前年同期はマイナスであったため、増加額を表示しております。

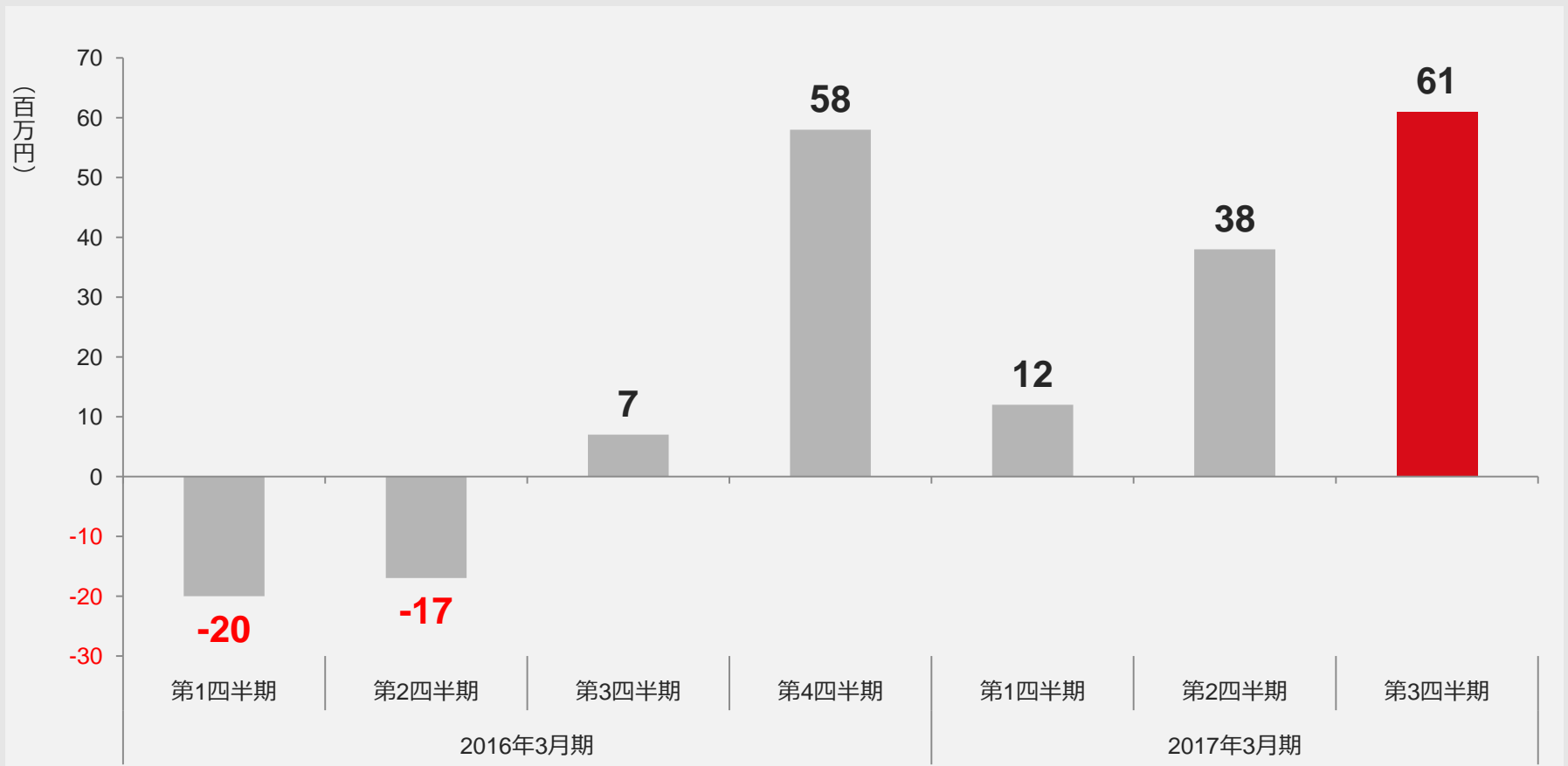
# 売上高（四半期推移）

- 第3四半期の売上高は**482百万円（前年同期比+29%）**となり、売上高成長のトレンドは第1四半期から継続しています。
- タイアップ広告、アドテクノロジーを活用したニュース配信サービス「mitayo.」、Instagram関連サービスが売上高増加を牽引しています。



# 営業利益（四半期推移）

- 第3四半期の営業利益は**61百万円（前年同期比+771%）**となりました。
- 生産性が向上したことで、第3四半期の営業利益率は**12.7%**（前年同期：1.9%、前四半期：8.7%）と大幅に上昇しています。
- 将来の収益拡大を見込んでいるサービスについては、積極的に投資を継続しています。



# 事業の状況と今後の戦略

# メディアマーケティング

ニュース配信サービス「mitayo.」において、動画配信機能の提供を開始し、さらに動画配信におけるプレミアムメディアに限定したPMP取引機能の提供を開始しました。今後も、企業の動画マーケティングニーズに対応するサービス開発を行ってまいります。

## ■ ニュース配信サービス「mitayo.」において動画配信機能の提供を開始

- ・株式会社ジーニーとの提携により開発したニュース配信サービス「mitayo.」において、2017年1月より動画配信機能の提供を開始
- ・スマートフォンでの動画広告（30秒以内）の大量リーチを実現するとともに、周辺情報をテキストで補完することにより、動画へのさらなる理解促進と興味喚起を図る

## ■ 動画配信におけるPMP取引機能の提供を開始

- ・配信先をプレミアムメディアに限定することで、高度なブランドセーフティーを保ちながら、効率的なリーチを図る
- ・同時にインバナー型でのスマートフォン動画広告PMPの提供を開始



※PMP（プライベート・マーケットプレイス）：掲載メディアと広告主を限定した広告取引が可能なシステム

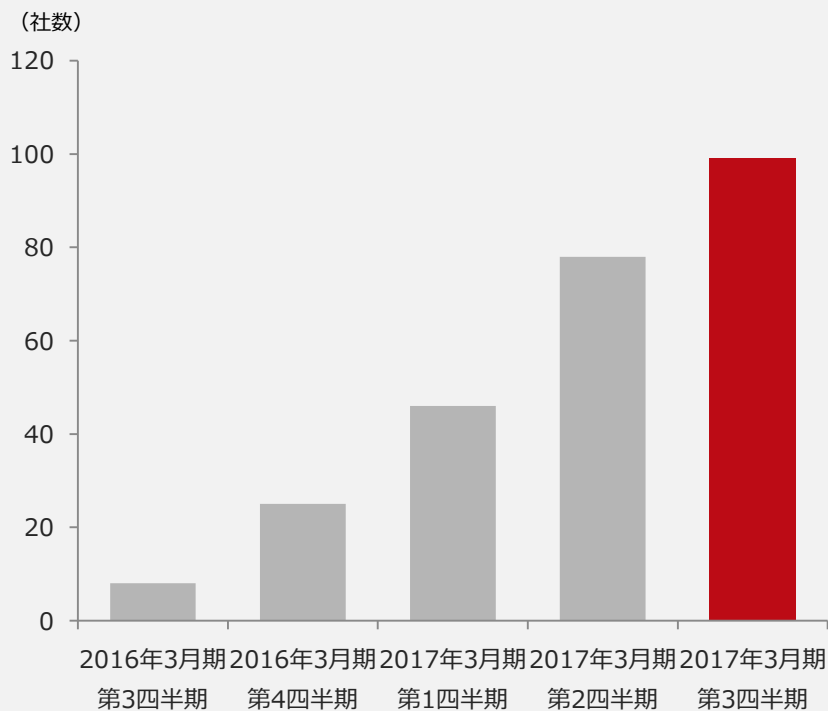
※インバナー型：従来のディスプレイ広告（バナー広告）枠に配信する動画広告



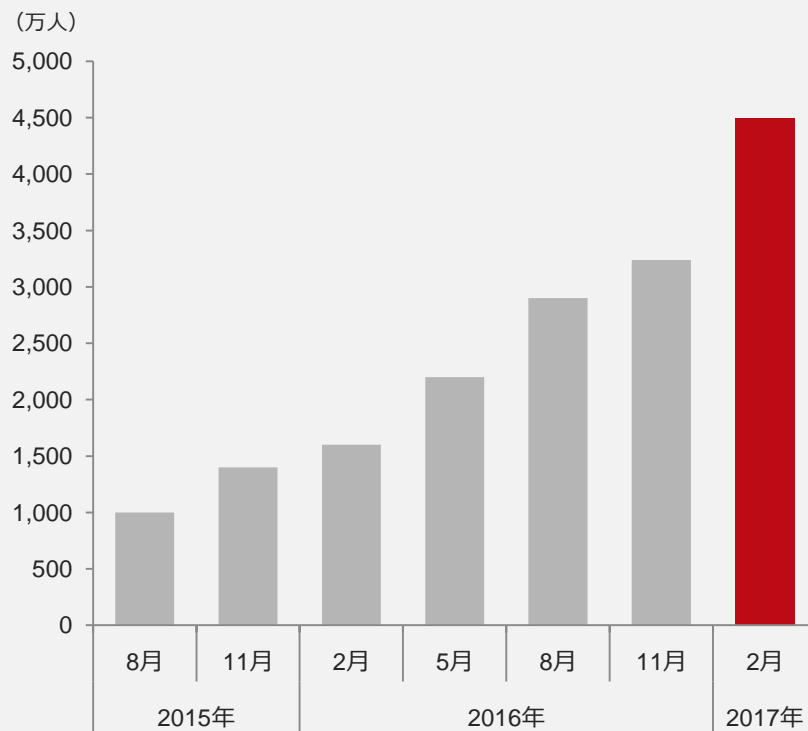
# SNSマーケティング

Instagramを活用したマーケティング施策において、飲料・食品・化粧品メーカーに加え衣料品・電子機器メーカーなど様々な業界からの引き合いが強く、取引社数が順調に増加しました。また、リーチ可能な自社ネットワークの総フォロワー数もさらに拡大しております。

## ■ Instagram施策の累計取引社数



## ■ 自社ネットワークのフォロワー数(※)推移



※ LIN (Life-Influencers Network) にてキャスティング可能な  
Instagramマーの総フォロワー数

# ソーシャルギフト (Anny)

商品ラインナップの強化及び継続的なサービス改善により、ユーザー数及び決済数は順調に成長しております。今後も、さらなる事業の大幅拡大・収益化を目指し、積極的に投資を継続してまいります。

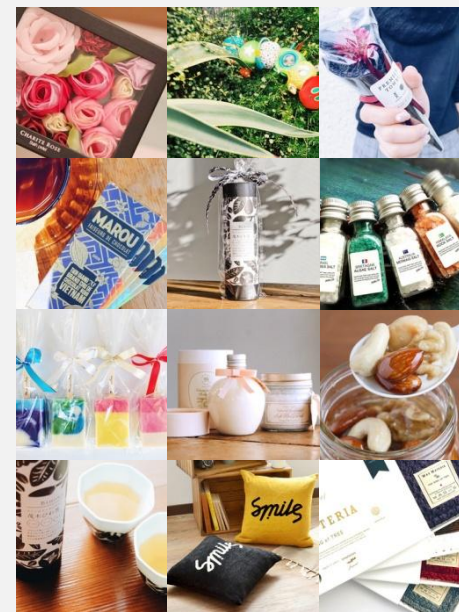
## ■ 取り扱い商品数が大幅に増加


- ・商品ラインナップの強化に取り組んだことで、取り扱い商品数は3か月で1.5倍へと大幅に増加

## ■ ユーザー数・決済数が順調に成長

- ・継続的にUI・UXの改善を行ったことにより、ユーザー数・決済数が順調に成長
- ・引き続き、決済手段の多様化等のサービス改善を行い、事業の大幅拡大・収益化を目指す

Anny magazine





本資料は、業績に関する情報提供を目的としたものであり、  
当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的に作成したものではありません。

また、本資料に掲載された情報や見通しは、  
資料作成時点において入手可能な情報を基にしております。

本資料の内容には当社の判断が含まれており、情報の正確性を保証するものではなく、  
今後様々な要因により実際の業績や結果と異なることがあります。